

シラバス（授業計画）

学科名	動物看護科					コース名	動物看護コース			
科目名	動物臨床看護学各論					必修・選択必修の別		必修		
実施期	1年	前期	-	時間	後期	-	時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。	30	時間
	2年	前期	15	時間	後期	15	時間			
	3年	前期	-	時間	後期	-	時間			
担当講師	加藤麻衣子									
	実務経験	有	動物病院勤務経験をもとに、入院患者およびその飼い主様に対しての適切な看護・対応を指導することができる。また、死を迎える動物には『平和な死』への援助ができるよう、飼い主の精神的な支えになれるよう知識を身につける。							
授業概要	様々な疾患の病態生理を理解し、それにより引き起こされる症状や必要な処置,治療を学ぶ。						授業形式	演習		
到達目標	各疾患の対処を理解する									
教科書・教材・ 服装等	プリント									
授業計画時間数	授業内容									
1	感覚器疾患の動物の看護について①②：目									
2	感覚器疾患の動物の看護について①②：耳									
3	生殖器疾患の動物の看護について①：雌									
4	生殖器疾患の動物の看護について②：雌、雄									
5	生殖器疾患の動物の看護について③：雄									
6	内分泌疾患の動物の看護について①									
7	内分泌疾患の動物の看護について②									
8	内分泌疾患の動物の看護について③									
9	神経疾患の動物の看護について①									
10	神経疾患の動物の看護について②									
11	整形外科疾患の動物の看護について①									
12	整形外科疾患の動物の看護について②									
13	免疫・感染症疾患の動物の看護について①②									
14	前期復習									
15	定期試験									
16	テスト返却・確認									
17	動物看護技術：インフォームドコンセント①									
18	動物看護技術：インフォームドコンセント②									
19	動物看護技術：インフォームドコンセント③									
20	動物看護技術：在宅医療①									
21	動物看護技術：在宅医療②									
22	動物看護技術：死の看取りに必要な技術									
23	動物看護技術：死の看取りに必要な技術									
24	動物看護技術：ターミナルケア									
25	動物看護技術：ターミナルケア									
26	動物看護技術：グリーフケア									

27	動物看護技術：グリーンケア			
28	事例に基づく動物看護過程の展開			
29	前期・後期復習			
30	定期試験			
成績評価方法	・出席率	定期試験	○	筆記試験
	・定期試験や小テスト			実技試験
	・平常点			実施しない
成績評価基準	A評価	出席率99～90％以上・定期試験や小テスト80点以上		
	B評価	出席率89～80％以上・定期試験や小テスト70点以上		
	C評価	出席率80％以上・定期試験や小テスト60点以上		
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合		